



題字：鳩山威一郎

機関紙「友愛」

発行所

(一財)日本友愛協会

〒112-0002

東京都文京区小石川
1-10-13 小石川文芸ビル2階

TEL:03-5684-3188

FAX:03-5684-3186

E-mail:yuai@yuaiyokai.com

http://yuaiyokai.com

発行人：川手正一郎

編集人：

隔月1回 10日発行

年会費
2,000円

軽井沢 友愛山荘

グラランドピアノ設置 次年度利用受付開始

本年度利用者数新記録樹立
合宿・研修・ミニコンサートに
友愛活動関連資料も充実・季節の花がお迎えします！

友愛山荘は今年度過去最高の利用者数を記録した。この記録は、ひとえにご利用くださる方々の賜物である。これを受けて、山荘スタッフも心からのおもてなしを以て、更なる記録更新を目指して頑張っている。グラランドピアノが設置され、さらに設備の充実した友愛山荘をご活用いただきたく、『友愛』読者の皆さまにその特徴をお知らせし、ご利用の一助にさせていただきたい。次年度の予約は、三月二日より受付を開始しており、ご利用の方には、早めのご予約をお薦めします。

グラランドピアノ

友愛ホールにグラランドピアノが設置された。今までのアップライトピアノは本館に移動、友愛山荘には三台のピアノが整ったこととなる。

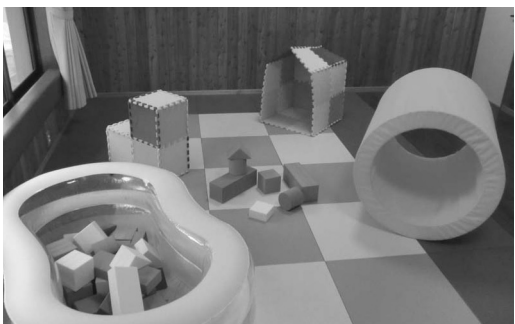
このグラランドピアノは、友愛ホールに登場したグラランドピアノ。堂々たる佇まいが、ホールの雰囲気を盛り上げています



静岡県富士宮市の加藤総一郎様・範子様ご夫妻のご好意で、日本友愛協会に寄贈されたもので、お二人の趣味で愛用されていたものである。友愛ホールに設置されたピアノは、コンサート調律師宮沢基一先生の手で

安全重視のキッズルーム。楽しいウレタンのトンネル、パズルパネルは大人にも大好評です

友愛山荘玄関のホールに



しい純金線画の額など、日本友愛協会が行っている国際交流事業の記念の品が飾られており、ちょっとした美術品鑑賞を楽しんでいた。これも友愛山荘の特徴といえるだろう。

資料も充実

友愛山荘には、機関紙『友愛』の創刊号（合本）から現行の号までが揃っており、手にとってご覧いただくことができる。他にも記念事業の報告写真など見て楽しめる資料も備え付けてある。また、「日ソ共同宣言調印」等の貴重な資料映像の他、日本友愛協会発祥の地「鳩山会館」を紹介するDVDなども設置しており、ロビーのプレイヤースタッフ、自由にご覧いただくことができる。

キッズルームも好評

昨年度より設置されたキッズルームは、安全第一設計。お子さんには、友愛山荘自慢の緑の芝生で、元気いっぱい遊んでいただきたいのだが、天候の都合で外で遊べない日も、退屈する

山荘の雪景色。バオも雪の重さでめげず頑張っています。雪合戦には最高の状況冬には冬の楽しみが



ことなく楽しく過ごしていただける。パズルパネルは、大人が夢中になってしまいう面白さがあると思えて、お父さんに好評である。

賜物で、中には貴重種も。写真でご紹介した以外にも沢山の種類の花が咲いているので、是非一度現地を訪れていただきたい。

友愛山荘の魅力の一つとして、豊かな緑、そして色とりどりの花々が挙げられる。山荘スタッフの丹誠の

ミヤマオダマキ 六月上旬～八月上旬 紫の濃淡が美しい花です。深山でなくても見られます

カタクリ 四月中旬～五月上旬 見頃は短期間ですが、背の低い可憐な花を探してみてください



熊谷草 五月下旬～七月上旬 減開花時期に友愛山荘へ



スズラン 五月下旬～八月中旬 清楚な美しさを誇る花を間近で見られるのは嬉しいことです



クリンソウ 六月下旬～八月上旬 九輪草の名の由来を確認してください。色は現地での楽しみに！

友愛時評

▼今年も確定申告のシーズンになった。雑所得がある関係から自分で申告するようになつて久しいが、マンシヨンの相続や住宅ローン減税など、だんだんと素人の手に負えなくなってきた。ざりとて、税理士の先生にお願いするほどの収入でもないし……と迷っている。▼望ましい税制の三原則は「公平・中立・簡素」だそうである。各々の負担能力に応じて税を分かち合うという「公平」や「中立」の原則も難しい論点を含んでいる。でも、目くらまし思いがするからである。しかも、この細目が毎年いろいろと変わる。▼昨年の申告の際には、筆者が「予定納税」という制度を知らず、その前年に税金を払い過ぎていたことが発覚した。厳しく追徴する税務署も、払い過ぎていた時には全く知らせてくれない。▼海外の多くの国では、納税者が自ら確定申告する方がむしろ普通のことである。ドイツ留学時代に助手を務めていた、某新聞の支局長はドイツ語の税務書類をにらみながら唸っていたが、申告は思いのほか簡単だったという。そうでなければ一般の人々が申告するのは難しいだろうし、制度が煩雑になれば文句も出るだろう。何より税負担の実感、その使い道にも納税者を敏感にさせる。▼給与所得者にとっては、対象の、税務作業を免れる源泉徴収制度は、日本が誇るものだという見方もある。だが、やはり「由らしむべし知らしむべからず」の制度ではないか。そう自らを叱咤しつつ、慣れない税務計算に追われている。

(ヒゲ)

故鳩山安子名誉会長 三年祭執り行われる

鳩山会館に祭壇を設えて 関係各位が玉串を捧げる

二月十一日（水）文京区音羽の鳩山会館において、故鳩山安子名誉会長の三年祭が執り行われた。

二月十一日は、祥月命日にあたり、参列者は厳かな気持ちで、祭壇に玉串を捧げた。

心配された天候も回復

し、穏やかに晴れ渡った青空の広がる一日となった。午前十一時からの式典を前に、鳩山由紀夫理事長、鳩山邦夫副理事長、井上和子評議員長のご兄弟が揃って参列者を玄関で迎え入れた。

鳩山会館第二応接室に設

えられた祭壇には、優しい笑顔で微笑む鳩山安子名誉会長の写真が飾られ、好物の品などが供えられた。

今宮神社宮司が祭司を執り行い、鳩山安子名誉会長が亡くなられてからの日々を言上した。

鳩山由紀夫理事長ご夫妻



に続き、鳩山家親族、関係者が次々と玉串を捧げ、写真の前でそれぞれの思い出と対話するかのようになり、長い時間を合わせていた。この三年祭は、かねてより寒い時期の墓参会に参列する人の健康を気遣って行われた、鳩山安子名誉会長の遺志を実践するかたちで執り行われたものである。寒い時期に屋外の墓所にお参りすることのないようにして欲しいと、長女である井上和子評議員長に託されていたそうで、「母の思いに応えて、母の好きだった鳩山会館で三年祭を執り行った」と井上評議員長は語っていた。

神事の後、二階のホールに直会（なおりい）の席が用意され、参列者は二階に移動した。

鳩山由紀夫理事長、鳩山邦夫副理事長、井上和子評議員長が挨拶に立ち、各々の思い出話を披露しながら、参列者に御礼を述べた。

献杯は川手正一郎常務理事の発声で行われた。「鳩山安子名誉会長の深く大きな愛の心こそが、友愛の理念につながるものです」と、思い出と共に敬愛の念を話す川手常務理事の言葉に、参列者は皆深く頷いていた。三年祭は午後二時過ぎに、無事終了した。



こうして皆さんとお会いすることができて、母も喜んでいてと思いますと、井上和子評議員長



曾孫の顔を見て「邦夫に似ているから育てるのが大変だ」と母の思い出を語る鳩山邦夫副理事長



母の命日は、私の誕生日でもあり、いつまでも母に叱咤激励されているようですと鳩山由紀夫理事長



献杯の前、鳩山安子名誉会長について語った川手常務理事の言葉は多くの人の胸を打つものだった



鳩山安子名誉会長と縁の深い関係者も参列。各々の思い出を互いに語り合った



音羽の今宮神社は、元禄十年桂昌院の発願により建立された由緒ある神社である



広い大地、これからの豊かな実りを目指して、一鋤一鋤をいれ、土地の改良を行っている



草原を荷を肩に歩く村の人達。この広い土地に、実りが広がるよう皆で努力を続けている

ミャンマーからの写真

農業研修を終えて 学んだ事を現地で実践 『友愛』を村人にも紹介 興味津々の子どもたち

ミャンマーのワイン・ナインさんから、近況報告の写真が、在日ミャンマー学生連盟の代表ミヤットウさんを通じて日本友愛協会に届けられた。

ワイン・ナインさんは、日本友愛協会が行う国際交流事業「ミャンマー指導者育成プロジェクト」で、昨年七月から九月末までの三ヶ月間、日本友愛協会の招聘で来日し、日本各地で農業研修、交流活動を行った。

写真には、ワイン・ナインさんの故郷のどこまでも続く広い草原が写っており、この土地が豊かな土になり、作物が実ったなら、近隣の人々の暮らしもさぞ

を要する地域である。仏教寺院も多く、宝石、貴石が産出され観光地としては名を成しているが、地元の人々の暮らしを支えている農業の発達には、まだまだ時間を要する地域といえる。

しかし、北緯二十五度あたりに位置していることから、山間部以外は気温も一定しており、土壌改良が進めば、作物の収穫量を上げることが期待できる。

写真には、ワイン・ナインさんの故郷のどこまでも続く広い草原が写っており、この土地が豊かな土になり、作物が実ったなら、近隣の人々の暮らしもさぞ

を要する地域である。仏教寺院も多く、宝石、貴石が産出され観光地としては名を成しているが、地元の人々の暮らしを支えている農業の発達には、まだまだ時間を要する地域といえる。

しかし、北緯二十五度あたりに位置していることから、山間部以外は気温も一定しており、土壌改良が進めば、作物の収穫量を上げることが期待できる。

写真には、ワイン・ナインさんの故郷のどこまでも続く広い草原が写っており、この土地が豊かな土になり、作物が実ったなら、近隣の人々の暮らしもさぞ

を要する地域である。仏教寺院も多く、宝石、貴石が産出され観光地としては名を成しているが、地元の人々の暮らしを支えている農業の発達には、まだまだ時間を要する地域といえる。



ウイン・ナインさんは、少しでも沢山の収穫を目指して、毎日畑で精をだしている



日本に研修に来て、本当に良かった、勉強になったし楽しかったと報告写真を送ってくれた

かし楽になるだろうと思える。
日本友愛協会は、国際交流事業の一環として次年度もこの「ミャンマー指導者育成プロジェクト」を継続して実施していく予定で、より効率的で、本当にミャンマーの方が求める内容を修得できる研修の方法を求めて、計画が進められている。

*写真は全てHPに掲載いたしますので、詳しくはHPをご覧ください。

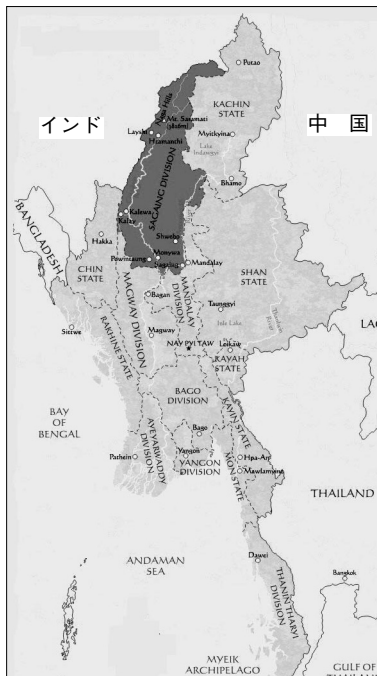
日本から持って帰った写真集(研修の実際、日本の農業、景色など)を熱心にながめる村の人々



友愛協会が贈呈した、実習の日々、日本の様子を収めた写真を、村の人に説明するウイン・ナインさん



沢山のトウモロコシの収穫。日本のトウモロコシのように、粒の大きなものを作りたいと言っていた



ミャンマー地図
南北に長い国ミャンマーは、地域による自然環境の差が大きい。この辺りの条件は、日本と似通っている。大きさは日本の一・八倍ほどあることから、国の経済の中心産業である農業の活性化が進めば、豊かな経済発展の可能性がある。北部グレイの部分がウイン・ナインさんの故郷



こんなに大きく育つ作物もあるのです。日本で勉強した方法を取り入れてみました。と嬉しい報告が



沢山のトウモロコシの収穫。日本のトウモロコシのように、粒の大きなものを作りたいと言っていた



鳩山会館にて 鳩山一郎先生の書「貴為和」の前で、鳩山由紀夫理事長を囲んで記念撮影

一月三十日から二月四日まで六日間の予定で、中華全国青年連合会の王慶副秘書長を団長に五名の方々が来日した。日本友愛協会と中華全国青年連合会は中国国際青年交流中心を窓口、植林活動を始め多くの国際交流事業を実施し、永年に亘る友好関係を築いている。本年度も植林活動(遼寧省錦州市・山西省臨汾市)を始め「友愛国際写真コンクール」の開催、北京理工大学に於ける講演会など多くの事業を共同して手がけてきた。次年度も同様の事業を実施予定だが、それぞれの事業を更に充実させ、実り多きものにするため、年度替わり、事業計画作成を前に、実施内容の確認と検討のための訪日である。二月三日(火)には鳩山会館を訪問、熱心に見学し友愛活動の原点にふれるなど、積極的な活動を行った。また、鳩山由紀夫理事長、川手正一郎常務理事と、懇親昼食会に臨み、楽しく友好的な交流のなかにも、闊達な意見交換が行われ、次年度の事業実施への意欲を示した。



鳩山会館の展示室は、とても興味深いと熱心に見学。長田支配人の説明に耳を傾けていた

友愛協会が担当して行った植林地の面積は、三千三百ヘクタール強に及び、文京区、千代田区、中央区の面積に匹敵する。



空は晴れ渡り、暖かい陽ざしが注いでいた。美しい、素晴らしいを連発する一行の望みでこの位置

関係は、植林活動開始以前から保たれており、「友愛青年訪中」など、歴史的にも列挙に暇がない。新たな事業を通じて



鳩山由紀夫理事長、川手正一郎常務理事と懇親昼食会の席が設けられた。皆で友好を願って乾杯

二月三日には鳩山会館を訪問、鳩山由紀夫理事長と共に館内を見学した。その後九段下グランドパレスホテルに移動し、懇親昼食会に臨んだ。



王代表との懇談は、有意義に行われた。皆熱心に今後の友好活動について意見を述べた

【訪日団の方々】王慶副秘書長、羊強振課長、姚戈董事長、周雲香理事、岩野莉団員

鳩山会館を熱心に見学

次年度事業への意気込みを

中華全国青年連合会訪日団一行来訪 友好の絆を深め新たな事業を樹立

平成27年度 日本参加青年募集



「世界を見て 日本を考え 自分を知った」 内閣府青年国際交流事業



内閣府子ども若者・子育て施策総合推進室 青年国際交流担当

〒100-8914 東京都千代田区永田町 1-6-1

☎ 03-6257-1434（月～金 9:30～18:15）

内閣府

内閣府青年国際交流担当

@cao_koryu

内閣府青年国際交流事業

詳しくは <http://www.cao.go.jp/koryu/> 内閣府青年国際交流
飛びだそう世界へ!! 内閣府の案内紹介 奮って応募を!

平成27年度国際青年育成交流事業（第22回）（青年海外派遣）

〈訪問国〉 カンボジア王国、ドミニカ共和国、ラトビア共和国の各国

〈期間〉 平成27年9月5日(土)から9月22日(火)までの18日間

.....

平成27年度日本・中国青年親善交流事業（第37回）（青年中国派遣）

〈期間〉 平成27年8月24日(月)から9月4日(金)までの12日間

.....

平成27年度日本・韓国青年親善交流事業（第29回）（青年韓国派遣）

〈期間〉 平成27年9月10日(木)から9月24日(木)までの15日間

.....

平成27年度「東南アジア青年の船」事業（第42回）

〈訪問国〉 ラオス人民民主共和国、マレーシア、ミャンマー連邦共和国、
フィリピン共和国、ベトナム社会主義共和国

〈期間〉 ・平成27年10月28日(水)から11月4日(水)までの8日間

（日本国内プログラム）

・平成27年11月5日(木)から12月15日(火)までの41日間

（船内・訪問国プログラム）

.....

平成27年度次世代グローバルリーダー事業

「シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」

〈訪問国〉 インド・スリランカ民主社会主義共和国

〈期間〉 ・平成28年1月20日(水)から1月26日(火)までの7日間

（陸上研修）

・平成28年1月27日(水)から2月29日(月)までの34日間

（船上研修）

.....

平成27年度青年社会活動コアリーダー育成プログラム（第14回）

〈訪問国〉 高齢者関連はドイツ連邦共和国、障害者関連は英国、青少年関
連はオーストリア共和国

〈期間〉 平成27年10月11日(日)から10月20日(火)までの10日間

トピック……龍と愛

今月のトピックは、一面
友愛山荘記事でご紹介し
た、ミャンマー学生連盟か
らいただいた額一對です。
友愛山荘玄関を入るとす
ぐに目につきます。



龍は金色に輝き、躍動感
に満ちています。一針一針
手で仕上げた、スパンコー
ルとビーズの刺繍で、それ
はそれは見事なものです。
見る者に幸せと富をもた
らすといわれているそう
で、一見の価値があります。
左の額は、男性と女性の
愛の神様です。

美しい二人の愛は深く、
川の兩岸に一晩別れて過ご
したことがあり、それを悲
しんで五〇〇年間泣き明か
したという伝説があるそう
です。こちらも見事なビー
ズの刺繍で、淡い青とピン
クで仕上がっています。
友愛山荘にいらつしゃつ



た折りに、
是非この二人
の愛の深さに
浸ってみてく
ださい。
その他にも
各お部屋に新
しい額が飾っ
てありますの
で、お楽しみ
ください。

第二十六次植林訪中団員募集

実施期間…平成二十七年四月十六日（木）～二〇日（月）
訪問場所…遼寧省錦州市及び盤錦市

参加費用…学生／五万円 一般／八万円

（宿泊代金・食事代・航空運賃・海外傷害保険を含みます。
パスポート取得費用、空港までの交通費、前泊・後
泊に拘わる費用は自己負担です）

申し込み…参加ご希望の方は、事務局までご連絡くださ
い。＊六ヶ月以上有効期間のあるパスポートが必要です。
締め切り…三月二〇日（金）

―詳細はお気軽に事務局までお問い合わせください―

機関紙『友愛』原稿募集

機関紙『友愛』に皆様のご投稿をお待ちいたしております。内容は、ボ
ランティア活動の報告、地域の名物の紹介、季節のお便り等々、何でも
結構です。ご自慢の写真も大歓迎です。皆様の『友愛』に奮ってご投稿
ください。詳しくは事務局までお問い合わせください。

締切り：特に設けません。いつでもご投稿ください。掲載ご希望の月
がある場合は、2ヶ月前に原稿が届くようお願いいたします。

要領：手書き原稿・データ原稿・メールでの投稿何でも対応可能です。
写真：紙焼き（カラー・白黒）・デジカメデータどちらでも。

時事川柳

服部迪夫 作

「時事川柳研究会」会長

―不手際・記念スィカ販売
百周年スィカの窓が割れる音

―箱根駅伝

給水が明暗分ける天下の陰

―領土？

怖いものなしで膨らむ西之島

―十代ぞくぞくと

男女ともグングン育つフィ

ギア界

―黒田投手

広島が育ててくれたこの右腕

―米・キューバ歩み寄り

カリブ海遅まきながら春の

予感

―鳩山元首相

沖縄を心底想う元総理

編集後記

◆体の動きは脳に直結する
と信じ、毎日の散歩と深呼吸
吸を欠かさない。でも歳と
ともに歩くことが億劫にな
り、怠け心が勝つ時がある。
体は一旦楽をすると直ぐに
好感。惰性とはこの延長線
上にあるもの、そんな気が
した矢先、二月二十四日の
毎日新聞『余録』に板東三
津五郎の言葉として、「体
に楽をさせるな」の記事。
「離見の見」ではないが懸
命に稽古に励む姿が過ぎ
り、思わず背筋がピンとし、
迷界から脱出。そして、と
もすれば怠け心に負けそう
な弱い我を意識した。（K）
◆三月弥生、十日もすれば
桜前線がニュースになる頃
です。過日、お世話になっ
ている中国青年国際交流中
心のYさんと「中国でも桜
は楽しめますよ」と、桜が
話題になりました。昨春植
林で訪問した太原市にも桜
の公園があり、見事な八重
桜を堪能しました。しかし、
日本人が桜、花見といえは、
いわゆるソメイヨシノ系の
一重の桜を指していて、八
重桜は大阪造幣局の通り抜
けを除き、花見の対象には
なっていないと思うのです
が、編集子の思い込みでし
ょうか？ 日本人の桜花に
対する思い「潔さ」、風物
詩などからも対象は一重の
桜だと説明したのですが、
日本語が堪能なYさんにし
ても、今ひとつピンと来な
いようで…。読者の皆さん
如何でしょう。桜と言えは
：皆さんの思い、ご意見を
お聞かせください。（も）